

令和6年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第1ステージ)

山梨県が求める教員像 ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員

教員として必要な素養 豊かな人間性と人権意識 優れたコミュニケーション能力 崇高な使命感と責任感
法令の遵守 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力
ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力

実践力養成期 実践力を磨き、教員としての基礎を築くとともに、資質能力の向上を目指している

		教員育成指標	研修内容	研修例
学習指導	授業計画	児童生徒の実態を理解し、学習指導要領の趣旨を踏まえ、ねらいを明確にした指導計画を立てている。	児童生徒の実態と学習指導要領の意義や役割を理解し、基礎的な授業計画について学ぶ。	・初任研(教科指導法123・学習指導要領) ・教科研修
	授業実践	学習者中心の授業を実践し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に取り組んでいる。(例:よのなか科など)	実際の授業が「主体的・対話的で深い学び」となっていることを点検し、指導方法の改善について学ぶ。	・初任研(総合的な学習/探究の時間・プログラミング教育・自然観察) ・教科研修 ・経験3年目教員理科授業づくり研修会
	学習評価・授業改善	指導と評価の一体化に取り組むとともに、児童生徒の興味・関心を引き出す教材研究や授業改善を行っている。	指導と評価の一体化について理解し、授業改善や効果的な学習評価について学ぶ。	・初任研(教科指導法123・学習指導要領) ・教科研修
	学級経営	児童生徒一人一人の特性を理解し、よりよい人間関係を築く土台となる集団づくりを行っている。	学級経営の役割と意義を把握し、学級目標の設定、好ましい人間関係や集団づくりについて学ぶ。	・初任研(学級経営基礎・実践、特別活動) ・子供の対人関係力を育む研修会 ・個と集団の力を育む研修会・学級・集団づくり研修会 ・学級・授業づくり研修会 ・ストレスマネジメント教育研修会
	児童生徒理解	日々の声かけや面談により、児童生徒の気持ちに寄り添い、信頼関係を構築している。	児童生徒に対する共感的理解の重要性を把握し、児童生徒理解に関する基礎的な知識について学ぶ。	・初任研(生徒指導、教育相談、校外学習引率の心構え) ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション応用研修会・命の教育研修会 ・不登校対応研修会・不登校予防研修会 ・子供の依存を考える研修会 など
	道徳教育	児童生徒の発達段階に応じて、道徳性を高める指導を行っている。	学校教育全体と道徳教育の関連を把握し、道徳教育の授業づくりや評価について学ぶ。	・初任研(道徳教育)
	人権教育	人権を尊重することの意義や必要性を認識し、児童生徒一人一人を尊重した指導を行っている。	人権を取り巻く様々な課題についての知識や人権教育の在り方、学級づくり、人間関係づくりについて学ぶ。	・初任研(人権教育) ・人権教育研修
	特別支援教育	児童生徒の実態を把握し、合理的配慮や教育的ニーズに応じた適切な指導を実践している。	特別支援教育の現状と課題を把握し、個別の指導や支援、インクルーシブ教育システム、合理的配慮に関する基礎的事項について学ぶ。	・初任研(特別支援教育基礎・理解)(自立活動) ・特支・指導力向上研修会 ・特支・基礎研修会 ・特支・専門研修会
	いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止・早期発見に努め、管理職や関係職員に報告・相談し、早期に対応している。	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針を理解し、予防的な支援や対応等について学ぶ。	・初任研(生徒指導、教育相談、人権教育) ・いじめに関する研修会
生徒指導	キャリア教育	キャリア・パスポートを活用し、将来の在り方や生き方を考えさせる指導を行っている。	キャリア教育の現状と課題を把握し、キャリア教育に求められている役割と意義、指導方法について学ぶ。	・初任研(キャリア教育)
	教育課程	自校の教育目標と教育課程を理解し、効果的な指導の実現を図っている。	学習指導要領の意義や役割を理解し、教育目標と教育活動の関連や指導と評価の一体化等について学ぶ。	・初任研(学習指導要領)
	連携・協働	自らの役割を理解し、同僚と協働しながら、その責任を果たしている。保護者等と望ましい信頼関係を構築し、課題に対応している。	校内における協働体制の意義や家庭や地域社会との連携について学ぶ。	・初任研(部活動の在り方) ・初任研(博学連携)
	学校安全	学校安全計画や危機管理マニュアル等を理解し、安全管理に取り組んでいる。	学校の危機管理の必要性を理解し、学校事故防止、安全対策等のマニュアルに基づいた非常時の組織的行動や役割について学ぶ。	・初任研(危機管理(情報)) ・初任研(健康教育(学校安全・保健・食育)) ・初任研(防災教育)
教員として必要な専門性	働き方改革・業務改善	校務に積極的に参加するとともに、勤務時間を意識した働き方を行っている。	国や県の施策について理解を深め、働き方改革に関する意識を高め、具体的な取組について学ぶ。	・初任研(教育公務員の服務) ・初任研(ICTの活用)
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	児童生徒の個々の状況や背景を理解し、スクールカウンセラー等からの助言を受け、適切な支援をしている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の現状と課題を把握し、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒に関する基礎的事項について学ぶ。	・初任研(人権教育、教育相談) ・初任研(特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応)
	ICTや情報・教育データの利活用	授業や校務等にICTを活用し、児童生徒の情報モラルを含めた情報活用能力を育成する実践を行っている。	ICTを活用した授業や校務等への有効性や、情報管理の重要性を理解し、情報活用能力を育成する指導方法を学ぶ。	・初任研(危機管理(情報))(プログラミング教育) ・初任研(授業でのICTの活用・実践報告) ・ICT活用指導力向上研修会 ・ICT活用推進研修会 ~ /実践研修会 ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 など
	自ら学ぶ姿勢	自己の課題を認識し、必要な研修に主体的に取り組むとともに、広い視野をもって自己研鑽を積んでいる。	学校の特色と自らのキャリアステージを考え、教員としての資質や指導力向上について学ぶ。	・初任研(学び続ける教員について) ・特別研修会 ~よのなか科特別授業2024~

令和6年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第2ステージ)

山梨県が求める教員像 ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員

教員として必要な素養 豊かな人間性と人権意識 優れたコミュニケーション能力 崇高な使命感と責任感
法令の遵守 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力
ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力

専門性充実期・協働力養成期 専門性を高め、ミドルリーダーとして組織を活性化させるとともに、資質能力の向上を図っている

教員育成指標		研修内容	研修例
学習指導	授業計画	児童生徒の実態に応じて、各教科等の専門的知識を生かし、指導計画を立てている。	児童生徒の実態を理解し、各教科の専門的知識を踏まえた授業計画について学ぶ。 ・中堅研(教科指導等に関わる研修、地域の教育事情<義務>、異校種授業参観<県立>) ・五年研(学習指導研修会) ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
	授業実践	「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業を実践している。	実際の授業が「個別最適な学び」と「協働的な学び」となっていることを点検し、指導方法の改善について学ぶ。 ・中堅研(教科指導等に関わる研修、地域の教育事情<義務>、異校種授業参観<県立>) ・五年研(学習指導研修会) ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
	学習評価・授業改善	適切な評価を行うとともに、 学習者中心の授業 に向けた改善に取り組んでいる。	学習評価の役割と意義を理解し、指導方法の改善と指導と評価の一体化について学ぶ。 ・中堅研(教科指導等に関わる研修、地域の教育事情<義務>、異校種授業参観<県立>) ・五年研(学習指導研修会) ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
生徒指導	学級経営	集団の課題に対し、同僚と協働し解決を図り、 児童生徒の可能性を引き出す集団づくり を行っている。	学級経営の役割と意義を理解し、個の集まりとして学級を指導し、協働するためのコミュニケーション技術を学ぶ。 ・中堅研(学級経営に必要なコミュニケーション技術) ・五年研(教育課題研修会) ・子供の対人関係を育む研修会 ・個と集団の力を育む研修会 ・学級・集団づくり研修会 ・学級・授業づくり研修会 ・ストレスマネジメント研修会
	児童生徒理解	同僚と協働し、 観察や情報収集を通じて児童生徒の理解を深め 、課題解決に向け取り組んでいる。	児童生徒に関する今日的課題を理解し、意欲や自己肯定感を高めるためのカウンセリング技法等について学ぶ。 ・中堅研(学級経営に必要なコミュニケーション技術) ・五年研(教育課題研修会) ・命の教育研修会 ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション応用研修会 ・不登校対応研修会 ・不登校予防研修会 ・子供の依存を考える研修会 など
	道徳教育	道徳性の高まりや変容を適切に見取り、同僚と共有し、指導に生かしている。	学校教育全体と道徳教育の関連を理解し、道徳性とその涵養のための実践的な指導方法について学ぶ。 ・中堅研(道徳性とその涵養方法) ・五年研(教育課題研修会) ・道徳教育推進教師研修会 ・道徳教育スキルアップ研修会
	人権教育	多様性を受容 し、豊かな人間関係を築くための人権教育を同僚と協働し推進している。	人権を取り巻く様々な課題についての知識や配慮が必要な児童生徒への組織的な支援の在り方について学ぶ。 ・中堅研(現代の教育課題) ・五年研(教育課題研修会) ・人権教育研修会
	特別支援教育	特別支援教育の専門性を高め、同僚と協働し効果的な指導を行っている。	特別支援教育の現状と課題を理解し、児童生徒の実態のとらえ方や障害特性に応じた適切な指導法、関係諸機関との連携・協働について学ぶ。 ・中堅研(教育現場におけるユニバーサルデザインの利用) ・五年研(教育課題研修会) ・特支・指導力向上研修会 ・特支・基礎研修会 ・特支・専門研修会
	いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止や解決に向けた対処法を身に付け、協働して対応している。	いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針を理解し、いじめ問題への組織的な対応方法について学ぶ。 ・中堅研(学級経営に必要なコミュニケーション技術) ・五年研(教育課題研修会) ・いじめに関する研修会
	キャリア教育	児童生徒が自分らしい生き方を実現するための力 を、同僚と協働し育成している。	キャリア教育の果たす意義について理解し、よりよいキャリア教育の企画・指導方法について学ぶ。 ・中堅研(現代の教育課題) ・五年研(教育課題研修会) ・キャリア教育研修会
	教育課程	自校の教育目標達成に向け、 カリキュラム・マネジメント に基づいた教育課程の編成・実施に参画している。	自校の教育目標を達成するために、カリキュラム・マネジメントの意義と活用方法について学ぶ。 ・中堅研(カリキュラム・マネジメント) ・カリキュラム・マネジメント研修会
	連携・協働	ミドルリーダーとして同僚と協働し、積極的に学校運営に参画している。関係機関と連携・協働し、課題解決に向け取り組んでいる。	学級や学校の抱える課題解決のために、地域や関係諸機関との連携・協働の在り方について学ぶ。 ・中堅研(中堅教諭としての連携・協働) ・連携・協働を学ぶ研修会
	学校安全	学校安全計画や危機管理マニュアル等に基づいた取組を推進し、その改善に努めている。	学校の危機管理に関する事項や危機管理体制を理解し、具体的な改善への取組について学ぶ。 ・中堅研(危機管理) ・五年研(教育課題研修会) ・学校安全・危機管理研修会
働き方改革・業務改善	働き方改革に積極的に取り組み、ミドルリーダーとして学校運営の持続的な改善を支えている。	国や県の施策について理解し、学校の中核として働き方改革を推進するための取組について学ぶ。 ・中堅研(中堅教諭としての連携・協働)	
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	児童生徒の個々の状況や背景を分析し、 スクールカウンセラー等と連携・協働 し、適切な支援をしている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の現状と課題を把握し、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒に関する指導法、関係諸機関との連携・協働のあり方について学ぶ。 ・中堅研(多様な教育ニーズへの対応) ・多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会	
ICTや情報・教育データの活用	ICTや情報・教育データを適切に利活用し、 校務の効率化 及び児童生徒の学習等の改善を図っている。	ICTや情報・教育データの利活用について理解し、校務の効率化及び児童生徒の学習等を改善する方法について学ぶ。 ・中堅研(現代の教育課題)・五年研(教育課題研修会) ・プログラミング教育基礎研修会/実践研修会 ・ICT活用指導力向上研修会 ・ICT活用推進研修会 ・ICT活用実践研修会 ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 など	
自ら学ぶ姿勢	ミドルリーダーとして、積極的に研修に参加し、その成果を同僚と共有して、自校の教育活動全体に生かしている。	校内や校外の研究の成果を同僚と共有し、日々の指導に生かす方法について学ぶ。 ・中堅研(学び続けることの意義) ・五年研(資質向上研修会) ・特別研修会 ・よのなか科特別授業2024 ・新研究主任研修会	

令和6年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第3ステージ)

山梨県が求める 教員像	ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員
----------------	---

教員として 必要な素養	豊かな人間性と人権意識 優れたコミュニケーション能力 崇高な使命感と責任感 法令の遵守 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力 ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力
----------------	---

指導力・協働力 完成期	豊富な経験と広い視野から指導力・協働力を発揮して学校運営を支えるとともに、後進を育成している
----------------	--

教員育成指標		研修内容	研修例
教員として必要な専門性	学習指導		
	授業計画	教科等の高度な専門性を生かした指導計画の立案において、指導的役割を果たしている。	年間指導計画の立案や単元設計を通して、校内研究の推進と充実について学ぶ。 ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
	授業実践	学びに向かう力の育成 や人間性を涵養する授業の実践において、指導的役割を果たしている。	学習指導要領の着実な実施について考え、授業実践の充実について様々な事例を学ぶ。 ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
	学習評価・授業改善	適切な評価を基にした授業改善において、指導的役割を果たしている。	学習評価と授業改善の関連を理解し、学校の学習評価全体計画の改善と充実について学ぶ。 ・教科研修 ・各種学力調査を踏まえた授業改善のための説明会
	学級経営	自校の「育てたい児童生徒像」を意識した集団づくりにおいて、指導的役割を果たしている。	学級経営の役割と意義を理解し、学校力向上に向けた学級づくりと担任集団内でのリーダーシップについて学ぶ。 ・子供の対人関係力を育む研修会 ・個と集団の力を育む研修会 ・学級・集団づくり研修会 ・学級・授業づくり研修会 ・ストレスマネジメント教育研修会
	児童生徒理解	児童生徒の課題を多面的に把握し、課題解決に向けて組織的な取組を推進している。	児童生徒の今日的課題を理解し、チーム学校の生徒指導体制の在り方について学ぶ。 ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション応用研修会 ・命の教育研修会・不登校対応研修会 ・不登校予防研修会・子供の依存を考える研修会 ・子供の感情コントロールを考える研修会
	生徒指導		
	道徳教育	自校の教育活動全体を通じて、児童生徒の道徳性を高めるよう組織的な取組を推進している。	学校教育全体と道徳教育の関連を理解し、道徳性涵養のための校内体制構築について学ぶ。 ・人権教育研修会
	人権教育	人権が尊重された学校づくりをするために、家庭・地域と協働しながら組織的な取組を推進している。	人権を取り巻く様々な課題についての知識や学校全体の人権教育の在り方について学ぶ。 ・人権教育研修会
特別支援教育	医療や福祉等の関係機関との連携・協働 を推進し、組織的な校内支援体制の充実を図っている。	特別支援教育の現状と課題を理解し、チーム学校の視点から校内支援体制の充実について学ぶ。 ・特支・指導力向上研修会 ・特支・基礎研修会 ・特支・専門研修会	
いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止や解決に向け、 関係機関と連携しながら、組織的に対応 している。	いじめ・不登校問題や困難を抱える児童生徒等に対する校内体制のあり方について学ぶ。 ・いじめに関する研修会	
キャリア教育	地域や産業界と連携し、学校全体による組織的な取組において、指導的役割を果たしている。	キャリア教育の果たす意義を理解し、学校のキャリア教育全体計画の立案、評価と改善の方法について学ぶ。 ・キャリア教育研修会	
学校運営	教育課程	自校の実態に応じて改善を図ることや、「 社会に開かれた教育課程 」の編成・実施において、指導的役割を果たしている。	「開かれた教育課程」の意義や役割を理解し、カリキュラム・マネジメントを活用しての学校運営の改善方法について学ぶ。 ・リーダー研修(教務の仕事について学ぶ研修会) ・リーダー研修(新教務主任研修) ・学校運営・教育課程を学ぶ研修会 ・カリキュラム・マネジメント研修会
	連携・協働	チームとしての学校という視点を持ち、連携・協働による課題解決をリードするとともに、効果的なOJTを推進している。	地域連携の改革の流れを理解し、「チームとしての学校」「地域とともにある学校」について学ぶ。 ・新主幹教諭研修(学校運営への参画) ・学校運営・連携・協働を学ぶ研修会 ・連携・協働を学ぶ研修会 ・給食主任研修・保健主事研修
	学校安全	安全管理に精通し、学校安全計画や危機管理マニュアル等の改善が推進されるよう、指導的役割を果たしている。	実践的な学校安全の在り方の理解を深め、組織的な危機管理体制について学ぶ。 ・新教頭研修(学校の危機管理) ・学校安全・危機管理研修会
	働き方改革・業務改善	学校組織マネジメント の視点から、組織全体を俯瞰し、業務の効率化の具体的提案と推進を図っている。	国や県の施策について理解し、学校全体の業務の効率化を組織的に推進するための取組について学ぶ。 ・教職員の働き方を考える研修会
特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	福祉等の関係機関との連携・協働を推進し、組織的な校内支援体制の充実を図っている。	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒の現状と課題を理解し、校内支援体制の充実について学ぶ。 ・多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会	
ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データの利活用により、自校の課題を明確にし、改善に向けて指導的役割を果たしている。	ICTや情報・教育データの利活用の意義や役割を理解し、校内研究の推進について学ぶ。 ・プログラミング教育基礎研修会/実践研修会 ・ICT活用指導力向上研修会 ・ICT活用推進研修会 ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 ・学校における教育活動と著作権研修会 など	
自ら学ぶ姿勢	自校の教育課題に対応した研修を企画・立案し、チームとしての学校の組織力を高める取組を推進している。	これからの教職員に求められる資質・能力を理解し、校内研究の推進について学ぶ。 ・特別研修会 ・よのなか科特別授業2024 ・新研究主任研修会	